

平成 29 年 9 月



「あばばい（伊勢志摩国立公園指定70周年実行委員会・学生会）」は、今年から、「伊勢志摩国立公園 学生支部 あばばい」と名前が変わりました。そして、伊勢志摩国立公園に愛着や誇りを持つ人を増やすという目標を掲げて活動を始めました。

今年度の活動としては、8月11日に横山ピタターセンターで行われた山の日イベントに参加させていただきました。これは、8月11日の山の日になみ、伊勢志摩国立公園の山について楽しく親子で学べるイベントです。そこで、あばばいは講演者である小山先生が経営されている南伊勢町の農民宿「てんぶな」に宿泊し、三重県庁の方と一緒に資料作りを行いました。そこで、小山先生に南伊勢町の山や長年行っているボランティア活動について教えていただき、改めて伊勢志摩国立公園の魅力や自然の素晴らしさを知ることが出来ました。また、講演中に子供たちに伊勢志摩国立公園を知っているかを尋ねたところあまり手が上がらなかつたので、今回イベントで知ってもらう良いきっかけになったのではないかと感じました。また、今回のイベントを通して行政と地域との関わりの大切さについて学ぶことが出来ました。

今後の活動として、鳥羽商工会議所さんと伊勢志摩コンベンション機構さんと一緒に外国人向けの鳥羽市の街歩きマップを作成する予定です。インバウンドが何を求めているのかを学び、鳥羽市の魅力が詰まったマップを完成させたいです。

## あばばい ～伊勢志摩国立公園 学生部会～



活動実施主体：三重県農林水産部みどり共生推進課  
担当教員：板井 正斉（教育開発センター）